

お知らせ

令和7年3月5日

生涯学習課	
担当者	社会教育主事(主任) 益田 未来
連絡先 (内線)	086-226-7597 (4986)

企業においても家庭教育についての社員研修が求められています！！
家庭教育企業出前講座 in あそびとおもちゃの研究所あーとを実施します！

標記の件について、出前講座を実施しますので、お知らせします。

記

- 1 日 時 令和7年3月12日(水) 9:30 ~ 11:00
- 2 実施企業 あそびとおもちゃの研究所あーとあーと
- 3 場 所 同上(住 所:総社市山田2145)
- 4 対 象 5名(予定)
- 5 テ ー マ 『非認知能力の育成と親子のコミュニケーション』
- 6 講 師 NPO法人子ども達の環境を考えるひこうせん
代表理事 赤迫康代 氏
- 7 その他
 - ・取材希望の場合は、事前に生涯学習課(086-226-7597)益田まで御連絡ください。
 - ・実施企業へ直接連絡することはお控えくださいますよう、よろしく願いいたします。

家庭教育企業出前講座とは？

講師が企業等を訪問してワークショップや講義形式の出前講座を通して家庭教育の重要性を考えていただく事業です。※別添資料あり



「ばっちり！モグモグ」
岡山県生活リズム向上マスコットキャラクター

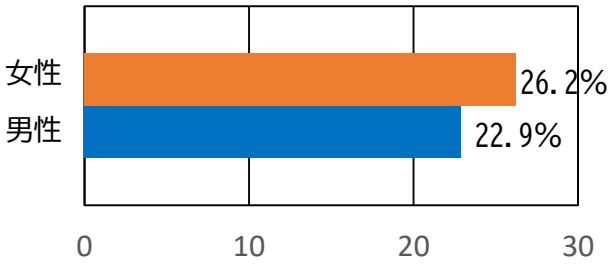


家庭教育企業出前講座

あなたの職場に**無料**でお届けします！



「家庭教育の充実のために必要なこと」として、「企業などが家庭教育をしやすい環境づくりに協力すること」と回答した割合



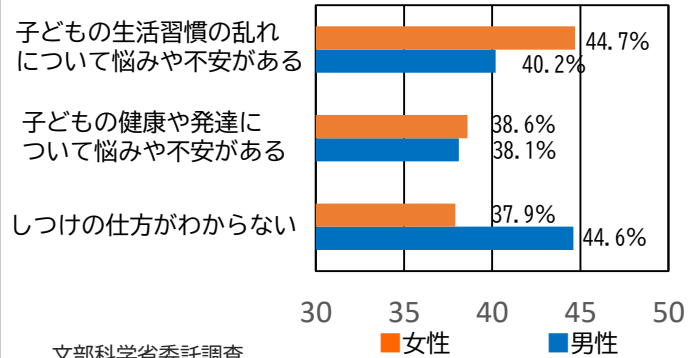
文部科学省委託調査
「令和2年度『家庭教育の総合的推進に関する調査研究』～家庭教育支援の充実に向けた保護者の意識に関する実態把握調査～」
報告書より作成

社員の声

「企業が家庭教育をしやすい環境づくりに協力してほしい」

文部科学省の調査では、お子さんをもつ4人に1人が、**企業に家庭教育をしやすい環境づくりに協力してほしい**と思っていることが分かりました。

子育てについての悩みや不安の内容（複数回答）



文部科学省委託調査
「令和2年度『家庭教育の総合的推進に関する調査研究』～家庭教育支援の充実に向けた保護者の意識に関する実態把握調査～」
報告書より作成

ポイントは、

子育てについて学ぶ機会

子育てについての悩みや不安の内容は、「子どもの生活習慣の乱れについて」や「しつけの仕方」などが高くなっています。子育てについて学ぶ機会をつくり、**社員の子育ての悩みや不安を減らすことが重要**です。

家庭教育企業出前講座では、**働いている時間に、働いている場所へ、子育てや家庭教育に関わる講座をお届けします！**



POINT 1

講師に係る経費等は、**県教育委員会が負担**します



POINT 2

実施内容、時間等は、**企業のご要望に対応**します



POINT 3

オンラインでの実施も可能です

実施プログラム例

※プログラム内容は、企業のニーズに合わせて対応します。

イライラとうまく付き合う方法

子育て中にイライラしてしまう感情とうまく付き合っていく基本を学ぶことができます。

「非認知能力」とは？伸ばし方について考えよう

テストなどの点数では測れない「意欲」「我慢強さ」などの「非認知能力」について学びます。子どものいいところを見つけ、力を伸ばしていく方法を考えます。

コミュニケーション能力がアップするコツ

親子のコミュニケーションを例としながら、お互いが円滑にコミュニケーションを行うために必要なことを学ぶことができます。

ワーク・ライフ・バランスとは？

子どもとの過ごし方、家庭での過ごし方の充実が仕事の充実につながることを、仲間とワークショップをしながら学びます。

参加者の声

どう子育てしたらよいか分からないこともあります。子育てには**正解がない**と聞いて、**安心**しました。



同僚も同じように苦労や悩みを抱えていることが分かり、ほっとしました。子育てについて**話ができる相手**が見つかりました。



やる気を起こさせる魔法の言葉

家庭学習に関する子どもへの接し方を振り返り、親としての関わり方を話し合う中で、子どものやる気が出る接し方について考えます。

自己肯定感を育む関わり方を学ぼう

自己肯定感を高めるような相手への関わり方についてグループで話し合いながら学びます。子育てだけでなく、部下への接し方などにもつながる講座です。

心と体に笑顔の食事

毎日の食事を振り返りながら、「食べることの大切さ」「食べるものの選び方」「必要な栄養を考える」等、これからできる家庭での食育について学びます。

みんなで体を動かして絆アップ！

みんなで体を動かして、絆をアップさせましょう。親子の絆を深める方法だけでなく、社員同士の同僚性の向上にもつながります。

昔、自分がしていた子育てと**今の子育て**が大きく変わっているのがよく分かりました。少しでも**子育て中の社員の力**になれるよう考えていきたいです。



子どもへの関わり方は、**部下や同僚への接し方**に生かせると思いました。思考がほぐれ、視野が広がりました。



<お問合せ・申込み先>

岡山県教育庁生涯学習課

住所：〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
電話：086-226-7597
FAX：086-224-2035
E-mail：syogai@pref.okayama.lg.jp

【Wordの申込書はこちら】⇨

☆Wordの申込書は、メールまたはFAXで送ってください。



☆実施プログラム例もこちらでご覧いただけます。



⇨【電子申請での申込みはこちら】